

授 業 科 目 名	アジア地域学				
担 当 教 員	荷見 守義				
学 期	前期	曜日・時限	水曜・5-6時限	単 位	2 単 位
地域志向科目	該当 する ・ <input type="checkbox"/> しない				

【授業としての具体的到達目標】

中国の歴史に関する文献を輪読することで、日本を含めたアジア（主に東アジア）の歴史的特徴について考える。

【授業の概要】

檀上寛『天下と天朝の中国史』（岩波新書、2016年）の輪読を通じて、通史的に中国と東アジア世界との関係について考え、その歴史的特徴について理解を深める。

【授業内容予定】

- 第1回：プロローグ 天下の概念
- 第2回：溥天の下、王土に非ざる莫し
- 第3回：天朝体制の仕組み
- 第4回：北の天下、南の天下
- 第5回：天下と天下秩序
- 第6回：中国の大天下と倭国の小天下
- 第7回：東アジアの天下システム
- 第8回：天朝の行方
- 第9回：天下一家の完成
- 第10～11回：天一家から華夷一家へ
- 第12～13回：華夷変態と中外一家
- 第14回：中華民族の大家族
- 第15回：エピローグ 天下と天朝とは

【教材・テキスト】

檀上寛『天下と天朝の中国史』（岩波新書、2016年）入手していることが望ましいが、準備できない場合はこちらで用意する。

【参考文献】

授業時に指示する。

【成績評価の方法および採点基準】

各回の報告と期末レポートを総合して判断する。

【授業形式・形態および授業方法】

報告とそれについての補足講義という形で進める。各回、受講者全員でテキストを輪読し、報告者は担当範囲の箇所における内容をまとめ報告する。

【留意点・予備知識等】

十分な日本語と中国史についての知識があることを前提とする。

【オフィスアワー】

月曜・昼休み（12:00～12:40）

